

オーストリアが最先端の光時計を導入

9月末以降、オーストリア連邦計量測量局（BEV）は世界初の商用光時計の一つである「TOPTICLOCK」の運用を開始した。

9月29日にウィーンに設置されたこの高精度イッテルビウムイオン時計は、グローバルな時間ネットワークへのオーストリアの貢献を強化する。本システムはFFG（連邦研究促進庁）資金によるAQUclockプロジェクトの一環としてウィーン工科大学と共同で調達され、TOPTICA Photonics社より納入された。

「TOPTICLOCK」は2台の19インチラックから構成されリモート制御が可能。波長871nmの光学周波数標準は、トプティカ社の差周波数コム（DFC）と組み合わせることで、低位相ノイズのRF出力を備えた完全な超精密クロックソリューションを提供する。

BEVにおいて、イッテルビウムイオン時計は協定世界時（UTC）の実現と監視において重要な役割を担う。超精密な時刻データを継続的に提供することで、オーストリアは技術的卓越性への取り組みを強調し、世界最高精度時刻基盤における地位を確固たるものとする。

詳細記事（ドイツ語）：<https://linked.in/gDuZiwUB>



写真：© BEV / Bernhard Rotter